

愛知医科大学病院に入院している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	予期せぬ院内心停止を予防する Rapid Response System 構築と教育プログラムの開発
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇学
担当科等	愛知医科大学
研究責任者	(職名) 客員研究員 (氏名) 川原 千香子
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	東京医科大学病院 看護部 佐伯悦彦
研究の意義・目的	予期せぬ院内心停止の予防を目的としています。
対象となる患者さん	2020年1月から2024年3月までに院内急変対応を必要とした患者さん、Rapid Response Team またはコードブルーコールを必要とした患者さん
研究の方法	Rapid Response Team の活動記録に基づいて、要請、対応された患者さんのバイタルサイン、意識レベル等の一般的状態、治療内容など観察した情報をデータとして閲覧します。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2025年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：体温、呼吸数、血圧など電子カルテに登録されている情報等
外部への試料・情報の提供	研究結果としての発表内容のみ共有
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 担当者：客員研究員 川原 千香子 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 23082)